

# えが お

## 地区社協の活動を紹介します

大砂土東地区社会福祉協議会は

地域の人たちが抱える

さまざまな福祉課題やニーズを地域みんなの

問題としてとらえ、解決しながら、

ひとりひとりが安心して暮らすことができる福祉の

まちづくりを自主的に取り組んでいます。

**Q** 子育てで悩んでいます

**A** 子育てサロン  
(ブルーハイツ  
にこにこ広場)

**Q** 一人暮らしでさびしいのですが...

**A** ●和い話しサロン  
●いきいきサロン  
●折り紙手芸サロン  
●島町ワンコインサロン  
●ブルーハイツ  
ワンコインサロン  
●凡人会サロン

**Q** 世代間交流  
ってなに？

**A** 地域の大人と子供の  
ふれあいの場  
●紙ヒコーキ  
●たこあげなど

**Q** 車イスはどのように  
かりられますか？

**A** どなたでもOKです  
期間 - 1ヶ月  
更新できます。

お金の管理や契約に関する不安があるとき、頼れる家族がいない場合などには成年後見制度を利用できます。

### 地域包括支援センターって どんなところ？

#### 成年後見制度について

この制度は判断能力が不十分な方が、そのことにより不利益を受けずに安心して生活できるように、法律的に保護し支えるための制度です。

制度を利用しても、日常生活でお金を使うことは、今まで通りできます。本人の判断能力の程度に応じて後見・保佐・補助に区別されます。

支援の内容は、家族裁判所で決められますが、預貯金の管理や不動産の処分等財産に関する契約・介護・医療サービスの手続きなどです。

申し立ての費用は数万円ですが、鑑定が必要な場合は十万円前後かかります。

申し立て手続きを司法書士などに頼むことができますが手数料で十万円以上かかります。

その他の制度では、本人が契約できる程度であれば、「あんしんサポート」が利用できます。窓口も市町村の社会福祉協議会となっており、費用も千円程度から身近な制度となっています。

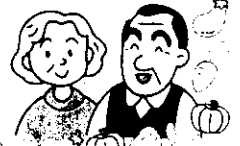
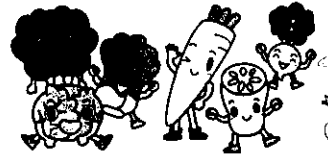
判断能力が十分な内に将来に備えて公正証書を作成し、後見人を決めておく任意後見制度もあります。窓口は公証役場です。

地域包括支援センターでは各制度利用の手伝いをしていますので、ご相談ください。

# はつらつ元気教室

前号で地域包括支援センターってどんなところ?に奇矯いただきました地域包括支援センター大和田所長・小川文江様のご紹介で見沼区役所で開かれている「はつらつ元気教室」を見学しました。

当日は始めに栄養士の方からの指導があり、「食事の取り方のポイント、どんな食品が良いか」具体的な調理法等が紹介されました。改めて食生活の重要性を感じました。その後、指導員による体操があり、見ている時はとても簡単な動きでしたがよく見ると、単純な動きのなかに今後の予防のためのポイントがあり、とても参考になりました。このような教室を通じて多くの方が「寝たきり」にならないようにと本人もまわりの方も一緒になって努力している事がわかりました。



## 紙とろーき飛び交う 島小体育館

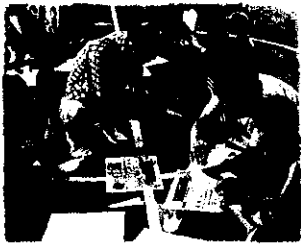
小学校が夏休みの八月十九日に当地区社協主催の世代間交流事業が開催されました。島小学校の児童と父兄、島町自治会の方などが一緒に紙とろーきを折り、飛ばして楽しんでました。

今は、ボールも投げられないけどもいろいろ遊ばせてあげたい。果敢と先生の話がありました。

最後に飛ばし大会を実施。それぞれ自慢の紙とろーきで飛距離を競い合い、最高は二十一メートルで体育館の後方から舞台まで飛びました。

この会の開催に尽力いただいた松本教頭先生に感謝申し上げます。

◎参加児童 二十七名  
◎おとな 十五名



## ブルーハイツ フンコインサロン

六月よりブルーハイツの集会場にてスタートしました。

月に一度第三木曜日午前十時から始まり、発起人である松井さんを中心としてやすらぎの里・ボランティア・民生委員らが加わり、六十歳以上の方々の交流会が行われています。

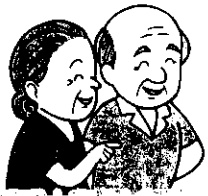
内容は楽しいトークを加えた挨拶から始まり、やすらぎの里の井坪さん・山崎さん・松浦さんたちの指導もこの体操へ笑顔を大切にしながら心温まるもの。また、ホールを使い輪になって歌を唄いながらまわすゲーム(これは大爆笑)。後の残りの時間は各々自由時間となり折り紙・切り絵・卓球・お勉強会と内容は充実しています。

参加している方々に聞いてみました。  
●一人であるよりも、みんなと一緒にいる時間が楽しい  
●初めて参加したとき、内容も充実してとても楽しかった

などとても皆さんの笑顔がステキでした。

最後の締めくくりに行っ「頭の体操」は普段使わないういづい神経を刺激しながら、これもまた大爆笑のうちにも楽しいものでした。

皆さんも是非参加してみたいかがでしょうか。



## 凡人会サロン

サロン凡人会は堀崎町自治会長のご好意でご自宅を活動場所に提供して頂き囲碁、将棋、書道、ゴルフ、図書館等自由に楽しみを共有し会員相互の親睦と情報交換の場として地域の方々を中心に開かれています。

現在会員は二十名前後で囲碁中心の活動で初心者から上級の方まで楽しんでます。

午後の時間をなごやかな雰囲気の中いきいきとした表情、真剣な顔で対局された会員の方から「このサロンができてから毎日充実した時間が過ごせ介護予防にも役立ちとても楽しんだ。」との声を頂きました。また月一回懇親会を開いて意見交換をしたり、いろいろな行事を計画し、楽しい仲間づくり、健康づくりが行われています。

凡人会では会員募集中で女性の方も大歓迎です。一度凡人会をのぞかれてはいかがでしょう。



活動日 月～金  
1時～4時まで

## 街頭募金実施

地域の福祉、みんなで参加  
赤い羽根共同募金  
10月1日～12月31日

10月1日・3日に民生委員、主任児童委員、凡人会の皆様のご協力で街頭募金活動が行われました。募金額は38,650円集まりました。ご支援、ご協力に感謝申し上げます。

## 寄付のお礼

六月十六日  
一〇二、一六〇円  
大砂土東公民館  
ふれあいバザー収益金より  
ありがとうございました。

## 編集後記

地区社協の活動を地域の皆様にも少しでもわかりやすくお知らせするために広報部一同、知恵を絞って広報紙「えがお」を発行しています。  
ご意見・ご要望がありましたら、当社協事務所までお寄せください。



安心ふれあい見守りネットワーク  
住み慣れた地域で安心して生活を続けていくために